

知っておこう！AEDの設置場所

AEDとは

AED（自動体外式除細動器）は、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

いざという時のために、身近なAED設置施設を確認しておきましょう。



AED設置シールの一例

市内AED設置施設（一例）
・市役所
・ウェルス幸手
・アスカル幸手
・図書館（2 か所）
・公民館（5 か所）
・コミュニティセンター
・小・中学校（12 か所）
・医療機関（52 か所）
・市内全コンビニエンスストア

AED貸出 ※市では、屋外での活動などの際にAEDの貸出しを行っています。

対 象：市や自治会が主催・共催・後援・協賛する事業、または市民が主催する営利を目的としない行事

条 件：医療従事者または救命講習会を修了した者を配置すること

貸出台数：2台

貸出期間：最長7日間

申 請：貸出希望日の1か月前から2週間前までに借用申請書を健康増進課へ

※申請書類は、市ホームページからダウンロードできます。



埼玉県A-E-Dマップ

携帯電話やスマートフォンでアクセスすると、現在地近くのAED設置施設を素早く確認することができます。

（手順）

①携帯電話のGPS機能をオンにする

②QRコードを読み取って「街の情報館」ホームページへ（<http://www.ipos-map.jp/asp/aed.asp>）

③画面左上のTOPをタップ

④現在地周辺のAEDを探すをタップ



耳鼻咽喉科の休日救急診療

休日や夜間に耳鼻咽喉科を救急で受診する場合、受け入れる医療機関が少なく、受診先を探すことが大変困難な場合があります。

埼玉県では、県内で診療所の当番医を定めて初期救急を実施しています。

当番表など詳しくは、県のホームページ（<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/jibika.html>）をご覧ください。
「埼玉県 休日 耳鼻咽喉科」で検索。



救急電話相談について

突然のけがや体調の変化は不安が募るもの。そんなとき、家庭での対処法やすぐに受診すべきかどうかを看護師の相談員に相談できます。

【救急電話相談ダイヤル】

24時間相談対応 年中無休

#7119 または 048(824)4199

※ダイヤル回線・IP電話・PHS・都県境の地域でのご利用の場合。

【利用上のお願い】

この救急電話相談は、電話でアドバイスをを行い、相談者の判断の参考としていただくもので、医療行為ではありません。

あらかじめご理解のうえ、ご利用ください。

【お問い合わせ先】

埼玉県保健医療部医療整備課

☎048(830)3559

FAX048(830)4802



9月9日は救急の日

問合せ 埼玉東部消防組合幸手消防署 ☎(42) 9119
健康増進課 ☎(42) 8421・FAX(42) 2130

救急車の適正な利用をお願いします！

全国の救急車の出動件数は毎年増加しています。本当に緊急を要する人のために、救急車の適正利用について、ご理解とご協力をお願いします。

！症状が軽く、「交通手段がない」「どこの病院に行けばよいか不明」といった場合、民間の患者搬送業者や救急電話相談などをご活用ください。

！定期的な通院などにおいて、タクシー代わりに救急車を常用することは控えてください。

！救急車以外に搬送手段がなく、緊急を要する場合は、迷わず救急車を要請してください。

救命講習会を受講しましょう

心肺蘇生法やAEDの使用法、突然のけがへの応急手当などについて、救命講習会を開催します。

と き 10月6日(土)午前9時～正午

ところ 幸手消防署

内 容 心肺蘇生法(成人)、止血法、AEDの使用法など

対 象 埼玉東部消防組合管内に在住・在勤・在学の中学生以上の人

定 員 20人(申込み順)

申込み 9月6日(木)から電話、または、直接幸手消防署へ

問合せ 埼玉東部消防組合
幸手消防署

☎(42) 9119



第1回救急フェスタ開催

と き 9月9日(日)午前10時30分～午後3時

ところ 久喜市久本寺谷田7番地1(アリオ鷺宮)

内 容 消防音楽隊演奏会(エコ広場にて午前10時30分開始、雨天中止)、緊急自動車、ミニ消防車の展示、救急服・防火衣着装体験(各上衣のみ)、心肺蘇生法AED、エビペン模擬体験、住宅用火災警報器モデル展示、水消火器体験コーナー(雨天中止)等各種イベントあり

問合せ 埼玉東部消防組合消防局救急課

☎(21) 0297(直通)

「救急の日」は、昭和57年に救急医療や救急業務に対する正しい理解と認識を深め、意識の高揚を図ることを目的に定められました。

救急医療週間 9月9日(日)～15日(土)

この機会に応急手当の重要性を再確認し、救急業務に対するさらなるご理解とご協力をお願いします。

とねっとを有効活用しましょう！

「とねっと」は、幸手市を含む利根保健医療圏(幸手市・行田市・加須市・羽生市・久喜市・蓮田市・白岡市・宮代町・杉戸町)内の地域の病院、診療所などを安全なネットワークで結び、患者情報を共有するシステムです。

「とねっと」の利用で、患者の既往歴、検査結果などの情報を共有でき、救急時に、より適切な処置や搬送に活用することができます。

また、自分の健康記録を登録することで、健康増進や重症化の予防にもつながります。

※登録方法などの詳細については、市ホームページ(<https://www.city.satte.lg.jp/>)を参照、または、健康増進課にお問い合わせください。



【平成30年3月31日までに、かかりつけ医カードの発行を受けた人へ】

ICチップの登録を無料で行います。

●登録窓口 健康増進課(ウェルス幸手)

●持ち物 かかりつけ医カード